

会議の経過	
開会年月日時刻	令和5年1月26日(木) 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和5年1月26日(木) 午後3時51分
会議の場所	向井千秋記念子ども科学館 会議室
会議次第	
<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 会議録署名委員の指名3. 前回会議録の承認4. 教育長事務報告5. その他6. 閉会	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 堀 口 哲 哉 第2番 木 戸 浩 之 第3番 栗 原 昇 第4番 川 島 健 治 第5番 金 子 千 秋</p>
欠席委員	<p>第1番 第2番 第3番 第4番 第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川 島 健 治 教育次長 始 澤 勝 也 教育総務課長兼学校給食センター所長 武 井 邦 晴 生涯学習課生涯学習係長 神 崎 有 里 子 生涯学習課青少年係長 石 井 一 由 参事兼学校教育課長 井 戸 健 二 文化振興課長 中 村 豊 スポーツ振興課長 高 橋 一 哲 向井千秋記念子ども科学館長 石 崎 治 図書館長 黒 澤 文 隆 総括係長 折 原 嘉 和 書記 横 山 瑠 璃 子</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>それでは定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後3時00分) 本日は生涯学習課長が都合で欠席となっておりますので、生涯学習課生涯学習係長と青少年係長が代理で出席しております。よろしくお願いいたします。 本日の日程は別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員を指名します。 今回の署名委員は3番 栗原委員、5番 金子委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第4 教育長事務報告ですが、今回はございません。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。 何かございますか。 (事務局から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは今回の事務報告について、質疑がありましたらお願いします。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>4ページの公民館に関すること、主事会議についてです。放課後子ども教室実施における令和5年度以降の運営体制及び計画についてとありますが、どのような計画になっているのか教えていただければと思います。</p>
<p>生涯学習課青少年係長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課青少年係長。</p>
<p>生涯学習課青少年係長</p>	<p>放課後子ども教室につきましては、令和3年度に開設しました第七小学校三野谷公民館地区に加え、令和4年度は第十小学校西公民館地区に新たに開設しました。令和5年度につきましては、更に1か所開設を予定しております。以上となります。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>新たに始まる所というのはまだはっきりしていないのでしょうか。</p>
<p>生涯学習課青少年係長</p>	<p>現時点では協議をしているところではありますが、第九小学校渡瀬地区を候補として挙げております。以上です。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほかにいかがでしょうか。</p>

会議の経過

栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	2ページにある教育総務課の後援に関するのですが、3月から世界自閉症啓発デー発達障害啓発週間 I Nぐんま、県の自閉症協会が申請していますが、市役所市民ホールと子ども科学館でどのような内容で開催するのか教えていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	本事業は、発達障害自閉スペクトラム症について市民に正しい情報を提供することを目的として、2会場にて期間を分けて啓発を行うものでございます。なお、当科学館は昨年引き続き2回目となります。自閉症の方々の作品展示等啓発展示コーナーと自閉症に関する講演会がございます。講演内容につきましては、自閉スペクトラム症は脳の働きの違いといわれていることから、脳の働きについて、それから自閉スペクトラム症の診断の大切さについての2講演を事前予約制で行う予定でございます。講演会につきましては、科学館にて4月2日（日）10時から12時を予定しております。なお、その日は家庭の日ということで当科学館は入館無料となっております。以上でございます。
栗原委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	4ページの、先ほどお話があった放課後子ども教室について、5年度以降の運営体制と書いてありますが、放課後子ども教室をこれから小学校区ごとに配置していくとなると、先々を見越して何年までに設置しますというのは決まっていますか。
生涯学習課青少年係長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課青少年係長。
生涯学習課青少年係長	令和3年度に新規開設した放課後子ども教室であります。今のところ毎年1小学校区ずつ増やす計画ではあります。ただ、11小学校区全てが必要かどうかというのは、また協議を重ねながら進めていきたいと思っております。
金子委員	少し前に九小が来年度から動き出しますと説明を受けたのですが、まだ具体的ではなかったので、もし具体的に決まっていたらなるべく早くボランティアの方たちに運営方針などを説明していただければ助かると思いま

会議の経過

生涯学習課青少年係長	<p>す。説明を受けた時にうちのボランティア団体の方々がおっしゃっていたことが、ボランティアの方は高齢の方が多いので年齢的に受けられるかどうか、内容やその時の体調によっても違ってくるのではと思います。出席可能だと返事をしておきながら欠席になってしまったら申し訳ないと、皆さん責任がありますから、自分の体力に見合うかどうかなどいろいろお話が出ておりましたので、運営方針が決まったら早めにボランティアの方たちに説明をお願いできればと思います。以上です。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。令和5年度の開始に向けてということで調整段階ではございますが、今のところ第九小学校、来年度計画している中で地区の区長をはじめとする、見守り隊ですとか、いろいろな団体への協力をお願いしているところです。その中の一つとして、受付業務などに携わっていただきたいという思いから、読み聞かせの会の方にお話をさせていただきました。まだまだ子どもの参加人数等も決まっていない段階ですので、ある程度決まりましたらこまめにいろいろご報告をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいいたします。</p>
金子委員 教育長	<p>ありがとうございます。よろしくお願いいいたします。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
木戸委員 教育長	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>3ページの行事等に関する事で、2月1日、3日、8日に新入学期思春期子育て講座とありますが、昨年は五小、六小、八小が予定されていて残念ながら中止になり資料配布ということになっています。これはどういった内容かという点と、他の小中学校で開催予定はあるかという点をお伺いしたいです。</p>
生涯学習課生涯学習係長 教育長	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、生涯学習課生涯学習係長。</p>
生涯学習課生涯学習係長	<p>内容でございますが、小学校・中学校共に各新入学児童生徒の保護者を対象に、親子の関わり方や接し方について家庭教育の基本を学ぶ機会としております。中学校においては、思春期における生徒の発達上の特性や親の関わり方についての講義を、通常は各校のスクールカウンセラーが講師となるのですが、日程が合わない場合には生涯学習課の家庭教育指導員が対応しており、2月1日は家庭教育指導員が対応したものです。また、小学校においては、児童期の発達上の課題や基本的な生活習慣、親の関わり方について、当課の家庭教育指導員が講師として講義をいたしております。昨年は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から各学校より時間の短縮</p>

会議の経過

	<p>等があったため、中止や資料配布などで対応した学校もございました。同日開催となった場合等につきましては、当課の家庭教育指導員が伺えないため、指導員が作成したDVDや資料を活用し、学校のみで開催していただく場合もございます。いずれも全ての小中学校で行う予定となっており、入学説明会や就学児健診時など、新入学生の保護者が一堂に集まる機会に行っております。なお、議案書には生涯学習課の家庭教育指導員が対応した講座のみ記載しておりますので、このような形になっております。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>生涯学習課青少年係長 教育長</p>	<p>10ページ、青少年センターの冬の青少年健全育成運動（小学校区特別補導）ということで学区内の危険箇所確認及び地域の実情に応じた補導がありますが、危険箇所にどのようなものが挙げられたのかということと、その対応策があるかお聞きします。</p>
<p>生涯学習課青少年係長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>生涯学習課青少年係長</p>	<p>はい、生涯学習課青少年係長。</p> <p>冬の青少年健全運動につきましては、小学校区特別補導としまして令和4年12月15日（木）から年明けの1月31日（火）までを実施期間としております。主に、小学校周辺の状況確認を行っております。まだ1月期限が残っておりますが、ほぼ11小学校区完了となっております。危険箇所の報告ですが、小学校等に報告すべき主だった危険箇所は今のところ発見されておりません。しかし、市内3体のためき像、美園町の1体と堀工町の2体が破壊される事件が新聞等で報道されております。また、緑町の公園のベンチがひっくり返されるなど被害もいろいろ報告されておりますので、そういったことも含めパトロール強化を進めてまいりたいと思っております。以上となります。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>今のところ危険箇所は見当たらないということですね。</p>
<p>生涯学習課青少年係長</p>	<p>はい。今のところ、このパトロール期間中は主だった所は発見されていないという報告を受けています。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>金子委員 教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>14ページの教育研究所事業報告の中で、12月8日研究所「親子調理」、</p>

会議の経過

	<p>それと同じ日に「ふれあい学級」保護者会が開かれていますが、親子調理会が開かれた後に保護者会が行われたのでしょうか。保護者会の参加人数が随分少なくなってしまったのかなと見る限り感じたのですが、実際に生徒が何名いらっしゃるかわからないのですが、参加人数は11名ということでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>ご質問いただきました研究所の事業に関するのですが、児童生徒で参加した子どもは11名です。保護者は、調理には9名、保護者会は2名ということになっております。本来であれば、親子調理に参加された保護者の方がそのまま保護者会に参加はしております。予定ではもう少し多くの方が参加される予定でしたが、急なご予定や体調の関係等で人数が減ってしまったというような現状でございます。以上です。</p>
<p>金子委員</p>	<p>保護者会は2名しか出席できなかったということですが、日を改めて個人的に先生から保護者の方にこんなことを保護者会でお話しましたというようなお話は、連絡事項でなさるのですか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>お迎えにいらっしゃる方も多く見られますので、保護者会の様子や個々のご家庭での様子、そういった情報交換についてはきめ細かに行えるよう、こちらの方でも話をしているところであります。</p>
<p>金子委員</p>	<p>せっかく保護者の方からやって来ているので、なるべく親御さんに参加していただくこともそうですが、前向きにならない保護者の方もいらっしゃるかもしれませんので、親と子どもと先生と、密に関係を保っていくのが一番良いのかなと思います。何時頃が保護者にとっても都合が良いか、参加できるかを事前に聞くこともいいかと個人的に思いました。せっかくですから、多くの人に参加していただければ良いと思います。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。おっしゃるとおりでございます、やはり子どものよりよい生活環境、あるいは学校に向けた改善については、保護者、ご家庭の協力なくしては非常に厳しいところがございますので、より多くの保護者の方にご参加いただけるような手立て等についても今後考えてまいりたいと思っております。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>

会議の経過

堀口委員	7ページの西公民館の事業について、12月21日に活動推進・ボランティアサポーター合同視察研修とありますが、こちらは栃木市のどのような場所を視察されたのでしょうか。
生涯学習課生涯学習係長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課生涯学習係長。
生涯学習課生涯学習係長	12月21日(水)に市のバスにて公民館活動推進委員13名、西公民館活動のボランティアサポーター6名、そして西公民館職員2名で、コミュニティスクールの先進地である栃木市の取組について学ぶため、キョクトウとちぎ蔵の街楽習館という施設を視察したものでございます。研修内容につきましては、コミュニティスクールの可能性、地域学校協働活動の実践と題し、楽習館の社会教育指導員、こちらの方が元校長先生でございます。文部科学省のCSマイスターでもあるのですが、その方に地域ぐるみで子どもたちの生きる力を育むことを核に、学校家庭地域の連携について事例を基にご説明をいただいたものでございます。学校における教育活動の充実や、社会教育における成果の活動の充実、そして地域コミュニティの再生と地域の絆づくりなど、地域の公共活動のもたらす内容について学んできたというふうになっております。以上です。
堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	少し戻りますが、4ページの公民館報告事項について、公民館だよりのデジタル化についてとありますが、このことについて教えてください。
生涯学習課生涯学習係長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課生涯学習係長。
生涯学習課生涯学習係長	現在、公民館だよりにつきましては、各個人宅にお配りさせていただいているものと、庁内関係にお配りさせていただいているものがございます。内容は同じものですが、庁内に関してもこれまで紙媒体でBOXを通して送らせていただいていたものを、現在はデジタル配信ができていますということもございますので、庁内で紙媒体でなくても届けられる所につきましては、デジタル配信という形でデジタル化を図っていこうというものでございます。
木戸委員	紙媒体である必要がないものであれば、情報のデジタル化という観点で進めていただくことは非常に良いことだと思います。
生涯学習課生涯学習係長	ありがとうございます。公民館の職員の中から出てきた意見なので、その

会議の経過

	<p>ようなご意見があったと伝えさせていただきたいと思います。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
教育長	
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	15ページの文化振興課の部分です。2月5日に日本遺産シンポジウムが足利で行われるということで、内容的には市長が参加して提案するということ、他の市の取組について今後生かしていくということですが、今後3市で何か連携などはしていくのでしょうか。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	まず、こちらのシンポジウムの概要を簡単に説明させていただきます。両毛3市の連携による日本遺産推進事業としまして、2月5日に日本遺産シンポジウムを足利で開催させていただきます。こちらのシンポジウムは令和2年に館林市でスタートしまして、3年度は桐生市、今年度は足利市での開催となっております。令和3年2月に日本遺産両毛3市連携共同宣言というものを締結いたしまして、日本遺産を生かしたまちづくりや観光振興を推進してその魅力を国内外に発信し、地域活性化につなげるための取組を進めるというような内容で共同宣言を行っております。この宣言を基に、毎年このようなシンポジウムを開催しながら、それぞれの取組や今後取り組んでいく内容などをパネルディスカッション形式で議論していくというものです。今年度についてはまだ準備中ですが、コーディネーターの熊倉先生のもと、現在当日の運営について進めているところであります。以上となります。
栗原委員	関心のある方はどなたでも参加できるということですか。物販ブースや物を売るコーナーもあるのでしょうか。
文化振興課長	はい。ぜひともご参加いただければと思います。ただ、コロナの関係があるので人数が限られておまして、足利市の文化課の方にお電話をいただくと非常にありがたいです。もし教育委員の皆様の中でご希望がありましたら、文化振興課で取りまとめまして申し込みさせていただきます。
栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	12ページ、(3)の2月行事に2月2日第1回制服検討会議と書かれていますが、内容を教えていただきたいです。

会議の経過

<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>会議の説明の前に、制服に係る国の動きについて簡単にご説明させていただければと思います。平成28年、文科省では性同一性障害等に対する児童生徒への配慮というところから、制服の着用を認める方向での配慮が示されております。また、平成30年には通学用服等、いわゆる制服の取り扱いというような中で、保護者等の経済的な負担が過重なものにならないように留意すること、といったところも示されております。通学用服の選定等に当たっては、併せて国の方では学校における通学用服の選定又は見直しは最終的に校長の権限において適切に判断すべき事柄であるということ、それらを行う場合は、保護者等学校関係者からの意見を聴取した上で決定することが望ましい、そういったことも示されている次第です。本市におきましては、現在学校ごとに異なる制服デザインとなっております。男子の制服に関しては三中のみがブレザータイプ、ほかは詰襟です。令和3年11月には、今申し上げたような動きを受けて、館林の中学校長会が中心となって動いていただき、男女別指定の制服ではなく各中学校指定範囲の中で自由選択として、保護者に通知をした次第です。具体的には、女子でジャンプスカートを指定している中学校についてはベスト又はスラックスを着用するよう選択できるようにしたり、ジャンプスカートを着用していない中学校についてはスラックスを着用するといった形で生徒が選択できるようになりました。制服につきましては、議会の中でも一般質問で質問をいただいているような件でもございます。本市として現状の制服を維持するのか、それとも更に見直す必要があるのか、更にといいのは今申し上げたように選択制を導入した経緯があるからです。こういったことについて、各校の学校長や保護者の代表の方からご意見をいただきながら今後検討してまいりたいというのが、この制服検討会議の趣旨でございます。以上です。</p>
<p>金子委員</p>	<p>ありがとうございました。男女問わず、その学校指定の制服であれば良いということですね。例えば女子は、冬は寒いので下はズボンを履きたいというような気持ちがあると思います。そういうときに、今聞いたジャンプスカートのズボンを履くというのはありえないですよ。制服をある程度長い目で見ると、もしズボンを履きたいなどそういった希望者がこれから多くなってくると、やはり制服というのを少しずつ変えていかなければ、形的にも成り立たなくなるのかなと思いました。いろいろな考えの方がいらっしゃるでしょうから、どういった流れになっていくかもわからない</p>

会議の経過

学校教育課長	<p>いですが。</p> <p>確かに、ジャンパースカートにスラックスというのは少々見かけ上どうかというところがございますので、そういった学校については選択するというので、先ほど申し上げたように新たにお示しし導入した次第でございます。今後につきましては、様々な視点から検討してまいりたいと思っております。以上です。</p>
金子委員	<p>子どもたちが抵抗なく制服を着ていられるような状態になればいいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>19ページの行事に関する12月報告のところに第40回たてばやし駅伝大会がありますが、久しぶりの開催だったと思います。人員の方も、2,200人の方が参加されたということで、数年ぶりの開催ですので参加者の反応ですとか、コロナ禍での運営の中で大変だった点等があったら教えていただければと思います。</p>
スポーツ振興課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、スポーツ振興課長。</p>
スポーツ振興課長	<p>始めに、参加者の反応でございますが、今回は3年ぶりの大会ということで、コロナ前の令和元年度は349チーム、監督選手や観客を含め、全体約2,900人に対しまして、今回は267チーム、全体では約2,200名の参加がありました。コロナ前の参加者までには届きませんでした。参加者からは駅伝大会再開を待ち望んでいたとの声が大きく、大変好評でありました。また、市内各小学校から多くの児童、中には教員チームということで参加された学校もあり、大いに大会を盛り上げていただきました。さらに、隣接県をはじめ千葉県、福島県、山形県からも参加がございました。次に、コロナ禍での運営で大変な点でございますが、運営面では体調管理シートの提出など、コロナ感染防止対策を徹底した上で開催いたしました。一番大変だった点は、これは所管課の話となりますが、3年ぶりの開催であったことから駅伝大会を経験した職員が2人しかいなかったため、準備等に際しまして詳細部分がわからないことでした。前任の職員等にいろいろ聞くなど、そういった点が一番大変だったというふうに感じております。以上です。</p>
堀口委員	<p>徐々にウィズコロナということでいろいろな行事が再開されてきていると思います。参加者の方々が待ち望んでいたということなので、これに限</p>

会議の経過

	<p>らずいろいろな事業が再開して喜んでいただければと思います。どうぞよろしくをお願いします。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
栗原委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、栗原委員。</p>
栗原委員	<p>同じページの報告に出前講座（室内ペタンク）というのがありますが、スポーツ振興課ではこれを普及させようとしているのか、また、参加された方の反応はどうか教えていただければと思います。</p>
スポーツ振興課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、スポーツ振興課長。</p>
スポーツ振興課長	<p>まず、ペタンクを普及させようとしているかという点でございますが、出前講座は団体からの申請の際、ペタンクを体験したいという依頼により開催したものです。ペタンクの希望が多い理由としましては、東京パラリンピックで人気が出たボッチャと同様に、目標の球にボールを投げ合って相手よりいかに球を近づけるかを競うゲーム性が面白いため、人気があるのではないかと考えております。いずれも公民館の活動団体である家庭教育学級や女性セミナーなどであり、気軽に楽しめる競技として選ばれたものと考えております。次に、参加されている方の反応でございますが、毎回出前講座が終わった後にアンケート調査を行っております。結果は講座内容が満足、意見等では「簡単でわかりやすいルールで楽しかった」というものをいただいております。参考ですが、先ほどお話ししたボッチャをやりたいという意見も大変多く、指導體制等がまだ整っていないためペタンクをやっていたいただいた団体もございます。そういった中で、今までコロナ禍で講習会等できなかったのですが、先日、スポーツ推進委員や市内各公民館、また体育協会の加盟団体に呼びかけを行いまして、県のボッチャ協会から講師をお招きして試合形式による審判講習会を開催しました。今後はペタンクと併せてボッチャの普及をしていきたいというふうに思っております。体育館の方でどちらの用具も貸出しができるようになりますと、今後はペタンクよりボッチャの方が人気が出てくるのかなと想定しております。以上です。</p>
栗原委員	<p>ペタンクの用具というのは何セットかスポーツ振興課で持っているのでしょうか。</p>
スポーツ振興課長	<p>ペタンクの方の数は整っております。ボッチャの方も今回3セット購入させていただきましたので、今後はそういったものの貸出しをしながら、指導もしつつ普及に取り組んでいきたいと考えております。</p>

会議の経過

栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	28ページ、科学館の施設利用に関する事で、12月の入館者が前年対比で見るとかなり増えている状況だと思います。コロナ前と比べるとどうなのかを教えてくださいたいと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	コロナ前ということで、平成30年度4月から12月までの累計につきましては入館者数が5万3,631人、今年度はこちらにありますように4万1,996人ですので、平成30年度対比で78.3%となります。一方、観覧者数につきましては、平成30年度4月から12月までの累計が2万2,211人、今年度は1万9,988人ですので、平成30年対比で90%となります。従いまして、入館者数が8割弱、観覧者数が9割であります。まだまだコロナウイルスの感染者も出ているという状況であります。徐々にコロナ前の状態に戻りつつあると言えると思います。以上でございます。
木戸委員	ありがとうございます。26ページにもありますように、学校等の利用で市外や県外からも来ていただけるのは、すごく重要な施設だと思います。引き続き、魅力的なイベントを開催していただいて、事業の方を進めていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	今の時期は小中学校や幼稚園・保育園の来館者が少なくなる時期でございます。これから、来年度に向けての予約を開始するところでございます。このように多くの学校関係者に来ていただいておりますので、先ほど委員からお話がありましたように、魅力あるイベントを実施いたしまして、利用者数増加を図ってまいりたいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	32ページの学校給食についてです。12月はコロナによる学級閉鎖等が各学校で多かったですが、コロナで給食がストップすると、給食センターの方はその連絡を受けてスムーズにいていたのか教えてくださいたいと思います。

会議の経過

教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	12月はいくつかの学校でコロナによる学級閉鎖がございました。まず、学級閉鎖の状況についてですが、12月だけで小学校が7校・23学級。中学校が4校・17学級、小中合わせて11校・40学級で、この影響を受けた児童生徒の数は900人以上でございました。スムーズにいつているかどうかというのは、現場の職員もベテランぞろいですので慣れてきたということもあると思いますが、学級閉鎖は急なことです。基本的にはセンターに納入している食材を止めることはできません。ですので、学級閉鎖で来られなくなった子どもたち、給食が食べられない子どもたち分の食材も来てしまいます。来た食材はそのまま調理して、センターに学級閉鎖の連絡が入るのが前日の午前中であれば配缶の計画を変えて、その子どもたちの分を学級閉鎖になっていないほかの学校に少し多めに配缶します。12時を過ぎるとほかの学校に分けるといことができませんので、その学校にそのまま行ってしまいます。学級閉鎖のクラス分を届けてしまったときは、学校にお願いしてまだ学級閉鎖になっていないほかのクラスに取り分けてもらって多めに食べていただくような状況になっております。いずれにしても、本当に急な連絡で学級閉鎖になりますので、食材はノンストップでございます。これは仕方のないことかなと思います。以上です。
栗原委員	急な連絡で給食センターも大変だと思います。でもベテランの方がいるので、それなりにスムーズに対応していただいているという感じですね。
教育総務課長	そこはさすがの県費の栄養士だなと思います。非常にうまくさばっていただいて、そういう報告もあります。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	12ページの教職員人事で、任用が令和5年1月6日に任用され、同じく令和5年1月6日に任用が終了したとありますが、開始と終了が同じ日なのでどういうことか教えていただきたいです。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	この件につきましては、病休補助教員としての任用となっております。昨年末まで別の方に病休補助として入っていただいていたおりましたが、事情により年末でお辞めになったため、そこから急遽お願いをして任用した次第です。その病休期間というのが、実は令和5年1月6日まででございませ

会議の経過

	<p>た。本当にたまたまなのですが、そういった経緯から任用を開始した日が即終了の日というふうに重なっております。ただ、この方につきましては病休後休職という形になっておりましたので、引き続き1月7日から同じ学校で休職欠員地公臨ということで任用した次第です。非常に稀なケースではございました。以上です。</p>
教育長	1月6日まで病休で、1月7日から休職に入ったということですね。
栗原委員	理解しました。1日だけの任用だったのですね。
教育長	そのほかにいかがでしょうか、 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それでは、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 その他で何かございますか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	うちも子どもが小学校にいますので学校からメールが来るのですが、今全国的に話が出ている、爆破予告や殺害予告のメールが届いたりFAXが届いたりということで、今日もメールが来ていました。まだこの近隣ではそういったことは現時点ではないのでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	おっしゃったようなことは、実は本市だけではなく近隣の市町、あるいは県内等にも同様のFAXが届いているのが現状です。差出人が東京であったり北九州であったり、意図というのは本当にわからないところもあるのですが、本市としては万が一に備えて保護者の方に注意喚起しながら、学校の方ではパトロール、そして本課も安全安心課と連携しながら、もちろん警察にも連絡してパトロール等実施しているところでございます。
教育長	昨日今日のパトロールの結果で、様子はいかがですか。
学校教育課長	昨日、それから本日についても、昼前から下校時刻頃にパトロールしているのですが、特に変わったところ等はございません。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。 (委員等から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。

会議の経過

これにて教育委員会を閉会いたします。

(午後 3 時 5 1 分)